

銅賞 鈴木雅三君

札幌建築デザイン専門学校建築工学科

Carry Space

1820×910×21 のシナ合板を6分割したパネルを交差組合せしたものを基本UNITにし、金属製ジョイント金物で床・柱・梁を構成し、それらを組み合わせる事によって出来る可搬空間の提案。各UNIT、金物、モックアップのプレゼンテーションは正確で美しいのですが、ジョイント金物のオリジナルな展開と、単にキュービックな空間だけではなく、多様な組合せによる連続的空間、又、屋根・床・外壁素材への提案がなされていると、より多様な可搬空間の表現が出た様に思います。

(文責：上遠野 克君)

